

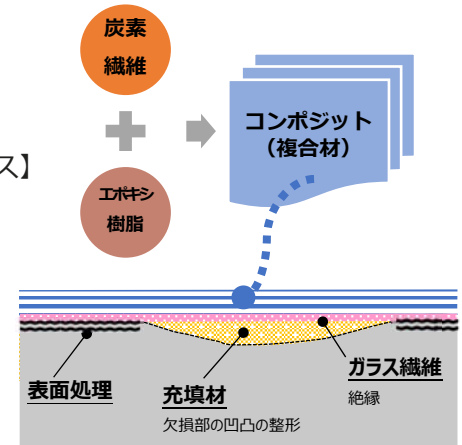
コンポジットって何？

コンポジットって何？

コンポジットは「複合材」「化合物」「混合物」を意味します。富士ファーマナイトでは、「炭素繊維」と「エポキシ樹脂」の**コンポジット（複合材）**を積層することで、減肉配管の防食・強度復元・漏れ止めができる【コンポジットリペアサービス】という補修技術を提供しています。

【コンポジットリペアサービス】では減肉部を避けた周辺に表面処理を行い、欠損部の凹凸を整形した後、コンポジットを積層して補修します。

コンポジットの高い環境遮断効果により、錆、ガルバニック腐食、塩害などによって引き起こされる外面腐食から配管を守り、施工後最長 20 年間はメンテナンス費用を削減できます。



【外部腐食によって減肉した配管イメージ】

コンポジットリペアの設計

コンポジットで『どれくらいの範囲を何層』補修するかによって期待できる性能は変わります。

例えば、コンポジットを『2層』とすれば『積層した範囲』の**防食**ができます。また、**強度復元や漏れ止めの効果**を期待する場合は『減肉した部分より広い範囲』に配管径や流体圧力を考慮した『適切な積層数』とします。

必要耐久年数や補修目的（防食・強度復元・漏れ止め）などの条件を考慮した『積層範囲』と『積層数』を ISO の計算式を使って算出しています。

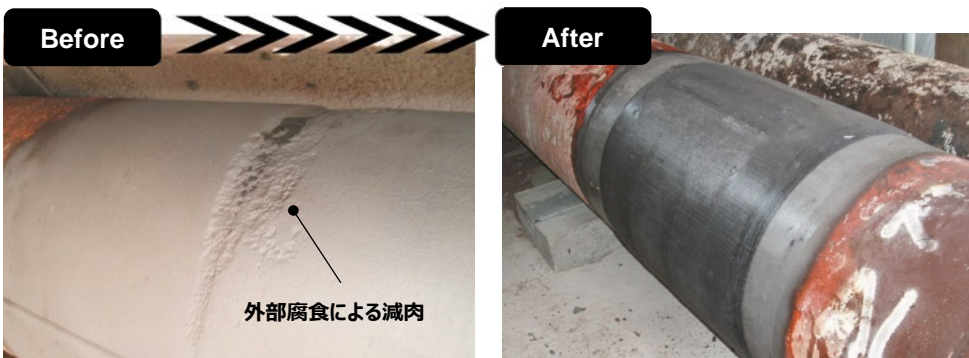
コンポジットリペアの品質

富士ファーマナイトの【コンポジットリペアサービス】はその強度計算の方法はもちろん、使用する材料の品質、施工方法、技術員の教育、性能検証試験などにおいて、厳しい国際規格（ISO 24817、ASME PCC-2）の基準をすべてクリアしています。

コンポジットリペアの発展の歴史

イギリスのファーマナイト社は、1990年代から石油メジャーが開発を開始したコンポジットリペア技術の体系的な確立を推進してきました。

2015年には ISO 24817 として正式に規格化され、高い品質と信頼性のある補修技術として世界各国で評価されています。



富士ファーマナイトはサービスを開始した 2011 年から現在までに国内 250 件以上のコンポジットリペアの実績があります！

お問い合わせ先

富士ファーマナイト株式会社 www.furmanite.co.jp

Tel : 044-948-8833 Fax : 044-777-5810

E-mail: technical_support@furmanite.co.jp

HP-22-08-08